

## 2024年3月期 第1四半期 決算発表(連結)について

### (1) 2024年3月期 第1四半期決算について

建設・梱包向セグメント： 販売数量が減少したものの、販売価格改定とコスト削減効果によりセグメント利益は前年同期比 22.3%増の 73 百万円となりました。

電気・輸送機器向セグメント： 国内自動車生産の急回復を受け、売上高は前年同期比 25.1%増、セグメント利益は同 4.35 倍の 30 百万円となりました。

その結果、当社グループ連結の第1四半期決算は下記の通りとなりました。

	2024年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年対比
売上高(百万円)	1,379	1,274	1.08 倍
営業利益(百万円)	55	14	3.76 倍
経常利益(百万円)	53	13	4.09 倍
純利益(百万円)	42	7	6.01 倍

### (2) 2024年3月期 通期業績見通しについて

先行き不透明な経済情勢の中、当社グループとしては下記方策に取組むことにより引続き収益の向上を目指します。

- ・ 木割れ最強釘、スーパーコンクリート釘などの高機能製品を中心に顧客ニーズに積極的に対応する
- ・ カーボンニュートラル社会への対応として急激に需要が高まりつつある非住宅木造建築物における釘・ビス需要を確実に捕捉する
- ・ EV 車の需要増加により、バッテリー部品等のアルミ化・樹脂化が急激に進む中、工数削減・軽量化効果の高いライセンス製品の拡販に注力する
- ・ 電動コンプレッサーなど自動車電動化関連、センサーなど自動運転関連部品用特殊締結品の需要増加に確実に対応する
- ・ 生産性向上・歩留まり改善など、引続き明確な数値目標を掲げコスト削減に取り組む

2023年8月10日時点での2024年3月期の当社グループ連結通期業績予想は、次の通りです。

	2024年3月期 通期予想
売上高(百万円)	5,641
営業利益(百万円)	140
経常利益(百万円)	130
純利益(百万円)	80

